

コロナ禍による休業リスクにも対応していきます

No.01
Letter

タニオ保険株式会社 (ISO9001:2015認証登録)

代表取締役社長 谷尾 準一

タニオ保険は、福井県にて1927年創業の総合保険代理店です。おかげさまで、一昨年(2019年)弊社は、会社設立からちょうど50年を迎えました。会社の節目であること、そして今後の50年を見据え、更に企業付加価値を高めるべく、昨年度ISO9001認証取得にチャレンジしました。

近年、大規模な自然災害や、これまでに考えられなかった新たなリスクが発生するようになり、保険の重要性に注目が集まりつつあります。最近の大きなリスクでは、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大が挙げられますが、現在も収束の見通しが立っていません。こういったコロナ禍による各飲食店・小売店を中心とした事業者のニーズに応えるべく、各損害保険会社から、休業に備える

「感染症補償特約」が2021年1月から発売となりました。これからもお客様のお役に立てるよう、細かな情報のお届けを継続していきます。



武生事務所 (福井県越前市: 大正時代に建築)

<https://www.tanio-hoken.co.jp/>

地域密着型の医療をめざして

No.02
Letter

社会福祉法人 恩賜財団 済生会松山病院 (ISO9001:2015認証登録)

事務部課長 清水 良治



病院全景 (愛媛県松山市)

当院は昭和18年8月社会福祉法人恩賜財団済生会松山診療所として設立し、昭和39年3月に40床の松山病院となり、増床を繰り返し平成27年8月に現在の199床になりました。「済生会精神に基づき地域の医療・保健・福祉の充実に努める」を理念に地域密着型の医療を目指す病院です。企業文化は①どんな人でも医療を受けられるよう助ける。②地域密着型の良質な医療を提供する。③患者さん、職員一人一人を大切にする。の3つです。具体的には経済的に恵まれない人のために医療費の免除あるいは減額、診療船済生丸での離島診療、ホームレス健診、地域に根差した急性期病院として日々励んでいます。

当院は昭和18年8月社会福祉法人恩賜財団済生会松山診療所として設立し、昭和39年3

2005年、ISO9001を認証取得し、職員数は約500名で毎年2回、維持審査を受け、前回審査では、指摘(改善の機会)を5件受けました。ISO指摘事項については可及的速やかに、また、指導内容についてはできる限り対応するようにして改善努力を続けています。

今は新型コロナウイルスの感染拡大防止の為、通常業務に加え、入口での検温、院内設備の消毒、定期的なCO₂濃度測定、適正な換気管理等、職員一丸となって取り組んでおります。また対外的には面会時間の制限、マスク着用の徹底、取引業者の出入制限をお願いし、患者さんに安心してご来院いただけるように日々努めております。今後さらなる患者サービスと地域への貢献のために努力しつづけ、安心・安全の医療を提供していく所存です。



愛媛県 新型コロナウイルス感染拡大防止啓発ポスター

<http://db.matsuyama.saiseikai.or.jp/>